

# 交流によるまちづくりを推進

## ～国内交流・国際交流～

■問い合わせ先 市民協働推進課 ☎(32)8887



### 交流によるまちづくり

下野市では、まちづくりの基本的なルールを自治基本条例で定めています。その中で、国内交流と国際交流が次のように定められています。

#### 国内交流① 香川県高松市

高松市との交流は、合併前の旧国分寺町において、平成13年の全国国分寺サミットをきっかけに、全国に2つしかなかった「国分寺町」という同一の町名を縁に始まりました。

その後、両町は下野市、高松市として合併しましたが、交流は続き、平成25年には歴史文



#### ■国内交流(36条)

市は、歴史や文化を共有する市町村と交流し、歴史や文化を大切にすまちづくりを推進する。市は、災害に備え、他市町村との相互支援を推進する。

化交流協定と災害時における相互支援協定を締結しました。

#### ■小学生による交流

両市は小学生を中心とした派遣団による相互交流を続け、今年で27回目を迎えました。

8月8日から10日にかけて、市内小学生22名と引率5名による派遣団27名が高松市を訪問し、讃岐うどん打ち体験や海水浴による高松市の小学生との交流を行ったほか、讃岐国分寺跡見学、天平衣装体験、鬼ヶ島探検など、讃岐国分寺周辺の歴史風土への理解を深めました。

8月23日から24日には、高松市派遣団26名が下野市を訪問

#### ■国際交流(37条)

市は、国際交流の文化を大切にし、市民の国際交流活動の支援に努める。市と市民は、国際交流活動に努める。

し、下野市の小学生とふくべ絵付け体験や下野市の紹介による交流を行ったほか、国分寺跡や下野薬師寺歴史館などを見学し、下野市の魅力に触れました。



←うどん打ち体験で、真剣な表情

↓ふくべ絵付け体験、力作を手に



今後も派遣団の相互交流によって、両市の絆をさらに深めていきます。

#### 国内交流② 岐阜県本巣市

本巣市との交流は、昭和60年、合併前の旧国分寺町が、本巣市(当時は根尾村)から日本三大桜の1つである根尾谷淡墨桜の実生苗20本を譲り受けたことから始まりました。天平の丘公園で現在も9本の淡墨桜が可憐な花を咲かせているほか、平成16年にも淡墨桜を譲り受け、JR小金井駅西口ロータリーのシンボルツリーとなっています。

両市は、この淡墨桜が繋いだ縁を大切に、恒久的な友好関係を構築するために、令和4年に友好都市協定ならびに災害時における相互応援協定を締結しました。



#### ■桜を介した文化交流

4月4日から5日にかけて、市長と議長のほか、国内交流協会、文化協会、商工会など関係者13名が本巣市淡墨桜感謝祭に招待され、根尾谷淡墨桜見学などにより交流を深めました。

今後は令和6年3月開催予定の天平の桜歌会へ本巣市を招待する予定となっており、淡墨桜が繋いだ縁を大切に、さらに交流を深めていきます。



協定締結の様子

#### 市国内交流協会 会員募集

市国内交流協会は、市民を主体とした幅広い分野での国内交流を推進し、相互理解と友情を深め、地域間の友好親善を図ることを目的に活動しています。国内交流事業に興味のある方ならどなたでも会員になれますので、皆さまのご入会をお待ちしています。

#### ■年会費

個人会員	1口	1,000円
法人会員	1口	3,000円
団体会員	1口	5,000円